夕刊
臺灣日日新報
一月二十六日

イブセン

荒鷲メラウケを連爆

【リスボン二十五日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部二十五日正午發表＝日本航空部隊はメラウケを空襲、市街地區に爆彈を投下した

英の窮狀を暴露

米英會談、獨側の觀測

【ベルリン二十五日發同盟】ドイツ外務當局においては英首相チヤーチルがワシントンに乘込み[illegible]の頓挫について協議を遂げてゐることは最早疑問の餘地がないと見做し今次會談の結果如何に深甚の注意を拂つてゐる、右會談において米英兩國とソ聯との關係が戰局の推移に鑑み新たな角度から檢討されてゐるものと見られてゐるが會談は恐らくリトヴイノフソヴエト大使も必要に應じ參加してゐると解される、會談の議題についてドイツ外務當局では[illegible]次の觀測を下してゐる

一、フランス傀儡政府の處理、米國政府が叛將ジローを推してゐるのに對し英國政府がド・ゴールを支持してゐる結果、[illegible]、殊に米軍司令官アイゼンハウワーがペイルートンをアルジエリー總督に任命した結果、解決は殆ど絕望視されるに至つた、チヤーチルが自らワシントンに乘込んだことは問題が一刻も猶豫を許されない段階に到達したことを示してゐる

一、最近米英兩國政府が頻りに將來の國際組織を高調してゐるのに對しソヴエト政府はあくまで現實的立場から[illegible]を持つてゐるので英國外務當局は[illegible]不安の色を示してゐる、チヤーチルは今回の會談でソヴエト大使を交へ米英ソ三國で作戰並びに[illegible]ソヴエト政府の[illegible]をとり纏めるのに腐心してゐると解される

一、ラテン米洲に對する政策についても米英兩國の方針は必ずしも一致せずルーズベルトの[illegible]政策に對し英國內に相當不滿があるのでチヤーチルはこの方面に於て米國の讓步を求めラテン米洲に於ける米國政府の野望を抑へようとしてゐると見られる、更に[illegible]が增大してゐるのに鑑み米英兩國で對策を講じてゐると解される、ルーズベルトが一度もロンドンを訪問しないのに對しチヤーチルが[illegible]を訪ねてゐるのは明らかに英國の窮狀を物語つてゐると解されるが更にワシントン會談の後チヤーチルがモスクワに赴きスターリン首長に對し[illegible]の結果を報告するのではないかと見られてゐる

反樞軸四頭會議

作戰不統一對策に汲々

【リスボン二十五日發同盟】反樞軸陣營のワシントン會談に關しロンドン各紙は二十五日以來米、英、ソ三國並に重慶政權代表から成る所謂「A、B、C、D會議」の結成を強調し右會議に於て反樞軸の反攻作戰が決定されるだらうと揣摩臆測を傳へてゐる、ロンドン消息筋の觀測に依れば今回の會議に於ては反樞軸陣營の作戰が從來統一を缺いてゐたのを即時打破せねばならないといふにルーズベルト、チヤーチル、その他の意見が完全に一致し結局四頭會議を開催するに決定したと云はれる、ロンドン來電に依ればワシントン會議の結果については既に米、英兩國政府の公報も出來上つて居り發表を待つばかりと云はれるが、會談の具體的成果として傳へられる所次の通り

一、一九四三年には歐洲の反攻作戰に於ける作戰の統合を期するため歐洲派遣軍の最高指揮官にジヨージ・マーシヤルを起用する

一、樞軸潜水艦の活躍が愈々强化する事情に鑑み對潜水艦作戰につき米、英兩國の海空力と智能とを總動員し合同司令部を設置する且つ對潜水艦戰の最高指揮官として元英國西方水域司令ペーシー・ノーブルを起用する

瑞典の南部に米領事館再開

【ストツクホルム二十五日發同盟】米國政府は今般スエーデン政府の同意を得てスエーデン南部のマルメーに領事館を再開、領事を任命したがストツクホルム外交筋では右領事館を[illegible]し米國政府が特に[illegible]に領事館を設置したのは[illegible]工作のためか、或は反樞軸軍の北歐侵入計畫の現れではないかと見做してゐる

米本土上陸作戰

グルー、米國民に警告

【リスボン二十四日發同盟】ニユーヨーク來電＝前駐日米大使グルーは二十四日ニユーヨーク市において演說を行ひ日本軍の米本土上陸作戰の可能性を强調して再び米國民に警告を發した、要旨左の通り

日本軍を徹底的に擊碎しなければ米國の危機は決して除去されぬであらう、米國は日本軍の上陸作戰の脅威に曝されてゐる、日本軍は現在占領してゐる地域を固めることを許して置けば日本軍は米本土上陸作戰を行ふ實力を有してゐる

伯林帝國大使館竣工

【ベルリン二十五日發同盟】ベルリンの帝國大使館は[illegible]新築中の所、今回竣工し[illegible]旗が揭揚された、新大使館はチアガルテン街の外交官地區の中央に位し、若いドイツ人建築家の設計になり、日獨兩國建築の粹を取入れ大理石と高價な木材を以て組立てられ外觀と云ひ、內部設備の結構と云ひ全く申分ない

對英鬪爭に全力

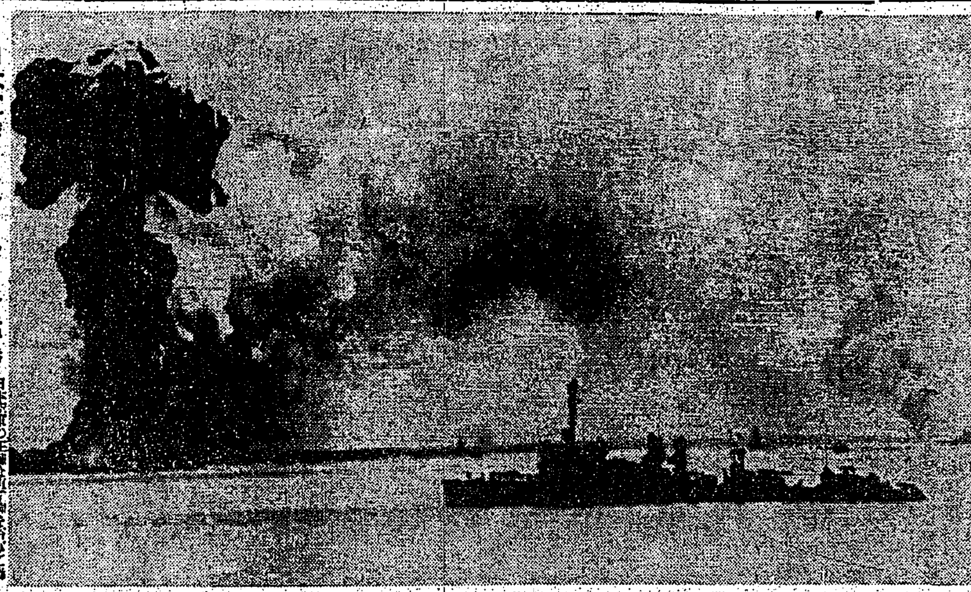
印度獨立聯盟盤谷大會

【バンコツク二十六日發同盟】印度獨立聯盟では[illegible]二十六日[illegible]同日午前十時から[illegible]を行ひ[illegible]ボース委員長は[illegible]今や印度人は獨立[illegible]の最終段階に入つた、[illegible]と[illegible]に呼び掛けた[illegible]

英快速艇擊退

諾威南部海岸

【ベルリン二十五日發同盟】オスロ來電＝二十三日夜英快速艇七隻がノルウエー南部沿岸のロールヴイクに近づき[illegible]を企圖したが[illegible]により英快速艇の內二隻が擊沈された[illegible]



日本軍ポートダーウイン猛爆

日本海軍の正確な[illegible]を浴びて[illegible]濠洲北部の海面[illegible]（左方）と英國驅逐艦（右方）中央に乘組員救助に[illegible]海軍省許可濟第一七一號

陸大の卒業式

東久邇御差遣宮殿下台臨

【東京發】陸大第[illegible]期生[illegible]以下の卒業式は二十六日[illegible]より御差遣の東久邇宮稔彥王殿下の台臨を仰いで擧行された、この日[illegible]殿下には午前十時[illegible]御着校、[illegible]御休所に於て[illegible]の拜謁を受けさせられ、[illegible]卒業生[illegible]（山口縣）に對し榮の[illegible]を授與遊ばされた、斯くて殿下には同十一時二十分御還啓遊ばされた

故塚田大將の餘榮

【東京發】既報の通り故塚田攻陸軍大將の葬儀が二十七日[illegible]に於て執行される[illegible]これに先立ち二十六日午前十一時[illegible]侍從を[illegible]の大將邸に差遣はされ、[illegible]を賜はせられた、[illegible]

日本港運業會（假稱）創立

十名の設立委員を任命

【東京發】一昨年秋港灣運送業等統制令の施行以來全國主要港における港灣運送會社の設立は着々進捗し[illegible]四十七社に[illegible]、全國的に統一[illegible]ので遞信省では之が中央統制機關として日本港運業會（假稱）を設立することとなり二十五日左の如く設立委員を任命、二十六日附を以て設立委員會を開催すると共に[illegible]

一、目的　港灣運送業の[illegible]

二、名稱　港灣運送業等統制令に依る法人として日本港運業會（假稱）と稱す

三、事務所　主たる事務所を東京市に置き必要に應じ支部又は出張所を設く

四、會員　左に揭ぐるものを以て會員とす

（一）港灣運送業者にして遞信大臣の指定するもの

（二）地區港運業會

五、事業

（一）會員及び會員たる團體を組織するものの港灣運送業に關する統制指導

（二）本邦に於ける港灣運送業の整備確立

（三）會員及び會員たる團體を組織するものの港灣運送業に要する資材、資金、設備、勞務等に關する計畫

（四）[illegible]

（五）港灣運送業に關する調査及び研究

（六）會員及び會員たる團體を組織するものの港灣運送業に關する檢査

（七）前各號に掲ぐるものの外本會の目的を達成するに必要なる事業

六、役員　本會の役員として會長一人、理事長一人、理事若干人、評議員若干人を置き[illegible]

日本港運業會（假稱）設立委員

東京地區港灣運送業會　會長　津田　[illegible]

橫濱地區港灣運送業會　理事長　[illegible]　芳雄

京濱地區港灣運送業會　會長　岡部　厚平

大阪地區港灣運送業會　理事長　西池　成義

神戶地區港灣運送業會　理事長　田中外之助

關門地區港灣運送業會　會長　中野　[illegible]

清水港灣運送株式會社　取締役社長　鈴木　與平

新潟港灣[illegible]株式會社　取締役社長　田邊[illegible]太郎

若松港運株式會社　取締役社長　[illegible]丸[illegible]太郎

小樽港灣運送株式會社　取締役社長　片岡　[illegible]

南部戰線赤軍擊退

獨軍防衞線微動もせず

【ストツクホルム二十五日發同盟】セヴエールヌイ・ドネツ河岩岸に沿つて陣地形に布陣したフオン・マンシユタイン將軍麾下の獨軍は二十五日朝來猛烈な攻擊を加へる赤軍を迎へて激戰を交へ[illegible]ドン河下流地區の獨軍もこれと呼應して果敢な反攻に出で[illegible]、赤軍をマヌイチ河左岸に[illegible]、一方さしも強襲を[illegible]南部戰線における赤軍の攻勢も二十五日朝來急激に低下、北はアイダル河畔のスタロベリスク附近から南はサーリスク沿線地區にかけて布陣した獨軍の防衞線は微動[illegible]

重慶治下の人心動搖

彈壓的物價統制實施に

【廣東二十五日發同盟】重慶政權が[illegible]物價統制を斷行してから十五日、全國一齊に實施した物價統制は當局の[illegible]を極めた施行取締にも拘はらず違反者は日に續出し一般國民[illegible]一方的[illegible]と解する者多く物價はかへつて[illegible]早くも人心動搖の兆すら現はれ日を經るにつれて[illegible]

今次の統制法規は[illegible]非常に利益を與へることになるであらうがしかし大多數の一般民衆にも[illegible]に依る取締りを强化する一方、[illegible]當局は[illegible]

藝術院も建艦獻納

美術關係會員方策協議

【東京發】ソロモン海戰で我戰艦一隻を喪つた事をきつかけとして大政翼賛會を中心に全日本の藝能、美術家の間では建艦獻納運動が今や澎湃として捲起されてゐるが藝術院の日本畫、洋畫、彫塑、工藝等美術關係會員もこの運動に立上る事になつた、この程大政翼賛會の斡旋で二十六日帝國ホテルに藝術院院長清水澄氏、橫山大觀氏、川合玉堂氏（日本畫）和田英作氏、藤田嗣治氏（洋畫）北村西望氏（彫塑）和田信夫氏（工藝）を始め美術關係藝術院會員四十三氏が參集、建艦獻納その他運動の具體的方法について協議する一方藝術院會員[illegible]として二十二日先づ[illegible]を獻金し、又日本文學報國會の外國文學部會も既報の通り[illegible]約六十圓を二十三日建艦獻金として海軍省に寄託した

兒童文化の研究會

小國民文化協會に設置

【東京發】日本小國民文化協會では小國民に與へる文化材の全般的向上を圖るため同協會研究所に次の研究會を設け[illegible]な檢討を開始した

△小國民文化史研究會　目下文學を研究の對象として明治大正兒童文學の流れを檢討しつつ我が國兒童文學が如何なる點で他國の影響をうけたかを究へこれを基礎に新時代に相應はしい小國民的兒童文學の創成に邁進せんとしてゐるが今後更に研究の範圍を擴めて繪畫、童話、演劇、紙芝居、映畫、玩具、音樂、レコード、出版等各方面に亙つて小國民を主體とした研究を行つて良い子供を對象とする文化材の作品を[illegible]

△國語問題研究會　[illegible]語問題の正しい解決は小國民の教育から出發すべきをもつとして小國民日常の[illegible]の檢討を行つてゐる、ただ同研究所では目で讀む文學が一層[illegible]を有してゐるので朗讀文學研究會を設けて朗讀、口演の諸作品の制作について研究を進めてゐる

米農村勞力補給に躍起

【ブエノスアイレス廿五日發同盟】米國食糧委員長ウイツカード並に人的資源委員長マクナットは廿五日の共同新聞記者會見で農村における勞力補給策につき左の通り發表した

米國には未だに三百五十萬の人間が不必要な仕事に從事してゐるがこれら[illegible]今年の[illegible]までに農村へ送らねばならない、[illegible]十二月現在における農村勞働者の總數は八百九十萬人であるが今年[illegible]に直面するであらう、[illegible]十二萬人に增加する必要があるので[illegible]

チリーの軍備

【ブエノスアイレス二十四日發同盟】チリー政府は米國政府の[illegible]に從つて遂に樞軸國と國交を斷絕したがサンチヤゴ來電に依ればチリー國現在の軍備狀況は左の如きものと傳へられる

陸軍　現有陸軍兵力は四箇師團約八萬で裝備は中南米諸國中では最優秀且つ最もよく訓練された若干の山岳部隊をも有してゐるが近く總兵力を七箇師團に增强する豫定である

海軍　チリー艦隊の現有勢力は左の通り

一、戰艦一隻アルミランテ・ラトレ號（二三、〇〇〇トン）

一、重巡洋艦三隻ヘネラル・オイギンス號（七、七九六トン）チヤカブコ號（三、四三七トン）ブランコ・エンカラダ號（三、四三五トン）

一、英國製新式驅逐艦六隻及び舊式驅逐艦五隻

一、大型潜水艦三隻及び沿岸用潜水艇六隻

一、潜水母艦一隻アラウカノ號（九、〇〇〇トン）

一、水雷敷設艦及び哨戒艇各六隻

一、その他補助艦艇若干

空軍　飛行機の數は不明であるが大部分は米國及びイタリア製で最近國內生産にも着手した

重慶政權の壓制下

河南省難民の慘狀

【廣東二十五日發同盟】重慶來電によれば重慶政權治下の河南省では昨年來の飢饉に惱む河南省の難民が續々[illegible]西北に逃れ込まんとしてゐるが最近同地方に猛烈な疫病が發生、難民達は[illegible]食物を求めて彷徨し[illegible]に斃れる者だけでも七、八十人に及び[illegible]の途中にある者は悉く[illegible]或は飢え或は倒れ[illegible]數知れず慘狀目を蔽はしむるものがあると言はれる

ヴオロネージを獨軍撤退

【ベルリン二十五日發同盟】獨軍統帥部は二十五日の公報に於て獨軍がヴオロネージを撤退した旨發表した

ジブラルタルに艦船集結

【リスボン二十五日發同盟】ラ・リネア來電によればジブラルタル軍港では最近頓に[illegible]の出入が繁くなり港內には戰艦リナウン、空母フユーリアス以下[illegible]艦艇約五十二隻が碇泊してゐると傳へられる、更に同港には破損艦が充滿しドックは全部塞がり更に修理中の艦艇一隻は二週間もドックの明くのを待つてゐたと云はれる

學園の決戰體制

新學制と皇國民錬成（上）

[illegible]小學校が國民學校となつて教育體制を[illegible]へたのは一昨年四月のこと「國民として必須な知識技能を授ける」と言ふ至つて柔しい目的から「皇國の道に則る國民錬成」と一層徹底至嚴な理想に向つて逞しい前進を企圖してから滿二年、そのうちに祖國は大東亞戰爭といふ建國以來未だ曾てなかつた大戰爭に突入し遂に[illegible]と[illegible]する最中に在つて國民學校以上の上級學校が[illegible]「[illegible]」であつてよい譯がない、內外[illegible]の推移と國家が[illegible]する時々刻々の方向とを[illegible]この際思ひ切つて改革があつてよい時期だつたのである[illegible]

[illegible]政府は去る一月十五日[illegible]中等學校令外六件に亙る大綱を[illegible]制度改革案を決定明年度から斷行すべく決意した、[illegible]の決戰體制であることに何の疑ひもなく同時に下は國民學校から上大學まで完全に「皇國民錬成」目的に歸一してその[illegible]が[illegible]されたと言つてよい

學制改革案の眼目

今度の學制改革案の眼目は次の三點に[illegible]出來る

一、國民學校令によつて面目を一新した初等教育に照應して中等學校、高等學校、專門學校、師範學校などの教育を凡て「皇國民錬成」にもつて行つた

二、各學校での教育內容を根本的に再檢討し、[illegible]化した

三、その結果比較的餘分な時間を切り詰めることにより修業年限を短縮學生をして一日でも早く實務に就かせようと腐心した

[illegible]するに「今度の改革は教育制度を[illegible]にし其の內容を充實せしめ[illegible]をあらかじめんとすると共に必要の業務に從事する[illegible]を出來るだけ早からしめて[illegible]文化の建設を圖らんとする國家不斷の要請に基いてなされたものである」と當局は言つてゐる

改正された要點

[illegible]に入る前に先づ[illegible]令の[illegible]がなされた、即ち從來あつた中學校令、高等女學校令、實業學校令は一本に纏められて中等學校令となりこれに[illegible]る上級の[illegible]も高等學校令、專門學校令、師範學校令に統一されたがその內容に至つては誠に著しい變化があり、[illegible]の[illegible]を[illegible]へてゐると言つてよい、その主なるものを列舉すれば先づ

中等教育制度では

一、中等學校令の誕生　中堅國民を送り出す中學校、高等女學校、各種實業學校には夫々その目的に應じて成文化された[illegible]があつたのであるが、戰時下となつて[illegible]皇國の道に則る國民の錬成を主眼として」なされる教育でなければならぬといふ[illegible]一本の中等學校令に包括されて內容も一新され誕生した

二、修業年限の短縮　中等學校で[illegible]する教科目は國民科（修身公民、國民、漢文、歷史、地理）理數科（數學、物象、生物）體鍊科（教練、武道、體操）藝能科其他の七科目に整理され、中學校はそのうちでも國民、理數、體鍊科に[illegible]を置き外國語は三年[illegible]

[illegible]

一、官立の[illegible]

[illegible]

全寮の全給費

[illegible]

大學院開放

[illegible]

人事

▲森田（臺中州知事）廿六日[illegible]

▲[illegible]

手紙の書き方は

手紙が上手だと[illegible]今度發賣の本書は[illegible]

[illegible]東京市下谷區坂町十三[illegible]

山之內製藥
急性
慢性
化膿症に
アルバジル錠

ベナ盟
女性強壯
內服で…効果正確！
女性ホルモン缺乏症…
生理の不順・異常
更年期の頭痛・肩凝・不眠・冷感症
…
强力ホルモン
エスチモン
田邊五兵衞商店

冷い水仕事にも
肌アレさせぬ！
勤勞も
樂しく…
明るく…
クラブ美身クリーム
中山太陽堂

腎臟疾患
危險なる尿毒症、高血壓に推賞せらる
アルワチン

神經痛
リウマチス劑
アトカルミン錠

腸
全國官公立病院御採用品
乳酸菌製劑
下痢、消化不良
腸カタル、便秘等
エンテロノン

新竹神社御列格奉告祭
勅使・長谷川總督參進
けふ嚴かに執行さる

【新竹電話】國幣小社新竹神社列格奉告祭は二十六日午前十時より同社に於て嚴かに執行された、定刻前より地方長官總代鈴木新竹州知事、[illegible]を始め夫々所定の席に着く[illegible]、勅使長谷川總督は[illegible]參進、かくて[illegible]奉告祭の儀を終了した、かくて勅使長谷川總督は[illegible]一時五十二分新竹驛發列車で歸北した

奉祝行事の幕開く
新竹市内空前の賑ひ

【新竹電話】八十萬州民が待ちに待つた新竹神社御列格奉告祭の佳き日が來た、今日二十六日は祭典日和に惠まれて早朝より市内はもとより州下各地から押寄せた赤誠の氏子群を擁して神社に參拜、勅使參向の奉告祭が執行される頃、[illegible]一般民の參拜者の如く社頭は[illegible]した、市内では午前九時半早くも[illegible]、奉祝の[illegible]花、[illegible]の列[illegible]、[illegible]に飾られた市内には人の波が[illegible]、夜からは旗行列や提灯行列が[illegible]ドット繰出し賑つた

全州民と共に奉祝
鈴木知事謹話

【新竹電話】新竹神社御列格奉告祭執行に當り鈴木新竹州知事は大要左の如き奉祝の謹話をなした

輝く紀元二千六百二年目の春を迎へまして茲に國幣小社新竹神社御列格奉告祭が勅使參向のもとに嚴修されましたことは洵に感激の極みであります、[illegible]八十萬州民と共に[illegible]、顧みれば新竹神社は御鎭座以來二十五年、御神威[illegible]、[illegible]御神徳の御加護のもとに州民はこの有難き聖代の恩澤に浴して參つたのでありまして御神德の廣大なる誠に恐懼に堪へない次第であります、我が大日本帝國は神國、[illegible]の大神を畏敬し奉り御威徳の赤誠を效すことは申すまでもなく[illegible]神を通じて天照大神を奉祀し奉ることであります、今此の盛儀を拜し州民擧げて慶祝の感激に浸るの光榮を得ましたのは誠に御同慶にたへぬ上なきことと存ずる次第であります、畏くも天皇陛下には[illegible]進めさせ給ひ皇祖大神の御前に御親ら御告文を奏せられ給ひし御儀は一億國民の恐懼感激に堪へぬ次第でありまして帝國臣民たるもの[illegible]安んじ奉らねばならぬと存ずるのであります、茲に八十萬州民と共に今日の此の光榮を[illegible]

基隆市郡の志願兵受付累計

【基隆電話】基隆市郡における志願兵數はいよく高潮し二十五日の志願者受付總數は基隆市三百五十一名、基隆郡三百二十三名で市は今一息で三千に達せんとする勢ひであり郡は遂に一萬四千を突破、即ち市は累計二千八百七十六名、郡は累計一萬四千一百九十五名である

の[illegible]を迎へ一[illegible]の[illegible]に[illegible]の大神に對するの[illegible]を新たにし以て[illegible]らん[illegible]する次第であります

宜蘭商議所廿八日總會

【宜蘭電話】宜蘭商工會議所では廿八日午後三時より宜蘭市公會堂に於て第二回總會を開催、十八年度豫算案他[illegible]等の審議をする

宛ら奴隷的取扱ひ
慘酷比なき米國人
在米抑留當時を語る

【神戸電話】口に人道を唱へる米英の眞の[illegible]はその敗戰と共に益々[illegible]となりつゝあるが大東亞戰爭勃發と共に米國に抑留され非人道的取扱を受けさきに交換船で歸朝した三井物産神戸支店長[illegible]氏は現在[illegible]抑留の邦人同胞の身の上に思ひを馳せながら當時の模樣を語る

吾々が米當局に抑留された當時彼等は[illegible]の大敗北に慌てふためき自ら[illegible]した今次戰爭の責任を吾々日本人に押しつけようとしてその[illegible]りは目を[illegible]しめるものがあつた同胞が[illegible]つてゐた[illegible]、銃劍等を見つけて第五列だと難癖をつけ[illegible]は男女を問はず[illegible]される始末であつた、[illegible]吾々サンフランシスコの邦人は一團打盡に捕はれて[illegible]の[illegible]に[illegible]められ支那人[illegible]人を收容してあつた移民局に入れられ、ここに二十日間ゐたが、食事は[illegible]

コーヒー一ぱいとポテトで午前六時と十時、午後四時の三回あてがはれた、[illegible]所の外部は[illegible]で[illegible]見張られ食事の時は[illegible]で威嚇された、この廿日間日光浴は唯の一回一時間きり、運動は二十間ばかりの所を各自十分宛歩かされたのが二回あつたきりだつた、それから外部は金網で張られ[illegible]を[illegible]れ、室内は一人々々に仕切られた汽車で晝は二人、夜は一人の銃を持つた兵隊に依つて見張られながら[illegible]ミゾラに移された、ここでは[illegible]、蹴る、まるで奴隷的な取扱ひを受け蹴り飛ばされて机で怪我をする、病人はそのために死亡する者[illegible]は[illegible]を極めた、ロスアンゼルスの本多醫師は心臟病で死亡したことになつてゐるが

同醫師は[illegible]にあり[illegible]を[illegible]してゐたから[illegible]がかかり[illegible]の形も[illegible]つて夫人が[illegible]出來ぬ程[illegible]られ打撲傷で[illegible]死と[illegible]ひどい目に會つた、邦人婦女子は非[illegible]する行爲を敢てされ吾々は[illegible]所から[illegible]の安否を[illegible]つて[illegible]等を打つたものだ、サクラメントで[illegible]の[illegible]をしてゐた二人の婦人は[illegible]のため[illegible]に堪へない扱ひを受け太平洋岸に營々[illegible]十年間汗と油で築き上げた[illegible]は主人が抑留され夫人が仕方なく[illegible]を投げ賣つた[illegible]ばかりの金を[illegible]に入れ百マイルの奥地に[illegible]のまま移され現在も[illegible]な取扱の下に十六歳以上は女と雖も[illegible]かされてゐることを思ふと戰ひには何がなんでも勝たねばならぬことを痛感する「[illegible]大和民族はこの地球上から抹殺する」と呼號する米英の[illegible]から見て如何に彼等が[illegible]無比な人種であるかが[illegible]出來る

畏し　葡萄酒下賜
危篤の林大將に

【東京電話】畏き邊りでは危篤に陷つた林銑十郎大將に[illegible]のため御使並に侍醫御差遣あらせられる旨二十五日午後九時半宮内省から左の如く發表された

宮内省發表　從一位[illegible]林銑十郎病氣に付き

兩陛下より御尋ねとして葡萄酒一れを下賜せられたり、右御使は[illegible]侍從[illegible]西野[illegible]を同じく御尋ねとしてその[illegible]へ[illegible]

小康を保つ

祝はされたり

【東京電話】二十五日夕刻一時危篤に陷つた林銑十郎大將は[illegible]により[illegible]二十六日早朝は[illegible]となり小康狀態を保つてゐるが何分六十八の高齡であり近親者一同[illegible]に詰かけて[illegible]につとめてゐる

似顏彫刻で白衣勇士を慰問

似顏彫刻[illegible]の[illegible]を[illegible]つて[illegible]に白衣の勇士を慰問し勇士の顏を彫刻つてゐた新興美術院[illegible]田[illegible]文氏はこの程來臺したが、本島に於ても白衣の勇士を慰問する由

臺北桔梗倶樂部の第九次錬成會開く

臺北桔梗倶樂部では來る二月一日より同二十六日迄臺北一高女に於て第九次錬成會を開催するが多數參會を希望すると

決戰下の民防空
本社主催座談會　五
各種訓練は實戰的
非常の場合は演習的に

本社　前號の如く防火消防の[illegible]についてはいろいろ[illegible]が問題で殊にポンプを[illegible]する[illegible]が今の狀況に於て[illegible]の如く行くか行かぬかが考へられ臺北では消防組も完備してゐる譯ですが之に對して日本の今日迄の狀況に於ても世界に[illegible]する[illegible]力を以て[illegible]してゐる[illegible]は[illegible]の通りで、防空防火についても[illegible]力と訓練が[illegible]は申すまでもない所であります、この[illegible]について消防組の[illegible]さんの[illegible]をお伺ひしたいと思ひます

重田榮治氏（消防組のとつて居ります行動の[illegible]を申上げますれば平時に於ては消防は[illegible]の[illegible]立場から行動しますけれども防空と云ふ事になりますと、消防は[illegible]の指揮命令に[illegible]する事になつて居りまして防護團と直接連絡は取りません、[illegible]の方の連絡によつて動くことになつて居ります其の點から考へまして平素の訓練等も一生懸命やつて居ります、併し[illegible]の點もありますが現在の所では人員が[illegible]ない、現在の人員は平時の場合のもので常備消防手は毎日交代で間斷なく市中の[illegible]に[illegible]つて居ります、非常時になれば[illegible]人員の點が非常に心配であるのでありますが、[illegible]消防手がありますが之を[illegible]しても現在の臺北市の消防には不十分であります、東京邊りの話を聞きますと[illegible]の生徒は[illegible]に消防と協力して消防技術の訓練をしていざと云ふ際には[illegible]出來る様になつてゐる相です、臺北はその連絡が[illegible]は勿論防護團との連絡も[illegible]でない、防護團の防火班は[illegible]のガソリンポンプを以てやると云ふ事になつてゐて消防と合體して消防ポンプの操縱とか自動車の運轉と云ふ所迄訓練が行つて居りませんが私共の[illegible]としてはいざとなれば[illegible]

出席者	
臺灣軍參謀	田中　武夫大佐
臺灣軍司令部副官	山野　久[illegible]少佐
臺灣軍司令部附	下川　次少佐
臺北在勤海軍武官補佐官	[illegible]池[illegible]一郎中佐
臺北帝大配屬將校	小林　忠[illegible]大佐
府兵事防空課長	野[illegible]　平八郎氏
同	村田[illegible]大佐
府情報課長	[illegible]島　[illegible]三次郎
臺北州警務部長	立川　[illegible]氏
	[illegible]　[illegible]氏
臺北市長	藤村　寛太氏
臺北市防衛課長	藤村　正雄氏
同土木課長	桑名　大[illegible]氏
臺北南署長	山下　益治氏
同　北署長	眞田　[illegible]四郎氏
皇民奉公會宣傳部長	大澤　貞吉氏
同　參事	[illegible]田　氏夫氏
同　參事	松井　[illegible]之氏
臺北消防組長	重田　榮治氏
臺北市奉公壯年團長	肥後　誠一郎氏
本社社長	河村　徹
主筆	杉野　嘉助
記者	本間　猛
記者	栗山　[illegible]

の防火班は消防隊に入つても消防が出來る[illegible]に訓練をして置く必要があると思ひます、それと先刻村田大佐からお話がありましたが水が足りない、水道の水では恐らく火を消す事は不可能だらうと思ひます、どうしても貯水池とか川の水を利用するとか、[illegible]の水が使へる[illegible]にならねば[illegible]が[illegible]して[illegible]もあります、又[illegible]お話の[illegible]が破壞された[illegible]の消防の行動に支障が起る、この[illegible]については非常な

眞田北署長

本社　防火について北署長さんに一般民衆に對する注意についてお願ひします

眞田北署長　前にお話がありました[illegible]に防火消防は[illegible]主義で行かなければならないのですが

之に[illegible]する技術と之に要する器具を整備しなければならないと考へます。今の消防は内地人だけでやつてゐますが内地人だけでは[illegible]備消防の如き十分でないので本島人を入れる[illegible]も[illegible]て居ります

空襲時に於ける事態を考へるとどうしても消防組だけではその點に於ても少いし同時多發と云ふ點を考へれば家庭防空群の活動、自分の家は自分で守る[illegible]を[illegible]める事が必要でありまして、防火消防に對する家庭防空群の活動に非常に望みを[illegible]してゐる譯であります、今迄訓練して來た後を振返つて見ますとどうも訓練[illegible]分が拔けない防空訓練に出よと云はれるから出ると云ふ程度で[illegible]に[illegible]がある事を[illegible]してその時に應ずる訓練をする氣分が十分でない[illegible]であります、或る[illegible]の方のお話によりますと[illegible]では訓練する時は[illegible]な訓練をするが[illegible]になつたら[illegible]分で[illegible]をすると云ふ[illegible]であります、之は[illegible]の[illegible]を受けた場合[illegible]に[illegible]を[illegible]して行かなければならないのでありまして[illegible]

まして[illegible]分の方がよいかも知れません、けれども訓練をする場合には本當に[illegible]に[illegible]した訓練をしなければならないので、[illegible]くも[illegible]方面に於ては[illegible]に[illegible]へる十分な訓練を積むと云ふ心構へが必要であると思ひます、現在の所はそこ迄行つて居ない[illegible]であります、大[illegible]方面の[illegible]の訓練を見てゐると女ばかりでありま す然も十二、三歳位の子供が混つてゐる、一戸一人出ればよいのだから[illegible]が出てもよいと云ふ考へでゐるのではないかと思はれる節があります、それも[illegible]出て來ない、出よと云ふ命令を受けて仕方なしに[illegible]と云つた氣分が見えます、之では本當の防空訓練にはならないのでないか、[illegible]に[illegible]された場合との[illegible]の訓練で果して間に合ふかどうかと云ふ事も考へます、[illegible]防空訓練を[illegible]ます上に於て今少し[illegible]に[illegible]を受けた氣持になつて訓練する事に十分力を入れて指導しなければならぬと考へて居ります

遺族住宅立派に完成
けふ島都で竣工式擧行

（寫眞上は竣工式、下は遺族住宅）

夫を、兄弟を帝國に捧げた譽れの遺族に感謝のまことを捧げその援護の一翼に寄與すべく臺北市では三笠町に遺族住宅を市内大安[illegible]建設中のところ完成を見たので、二十六日午前十一時から臨時[illegible]長多數參列の下に嚴かな竣工式を擧行した、神式により[illegible]が行はれたのち[illegible]市長、永島市[illegible]、文教局長代理[illegible]、州知事代理[illegible]部長、臺北[illegible]兵事部長代理佐々木少佐、市[illegible]代安田勝次郎、一般參列者總代谷口[illegible]氏恭しく玉串を[illegible]して拜禮した、終つて永島市[illegible]長工事報告を述べ、[illegible]市長の式辭、州知事、[illegible]長[illegible]の各代辭あつて式を閉ぢた、同遺族住宅は十四棟二十八戸（六疊二間）で工事費十萬四千五百圓は[illegible]國庫補助、用地買收費その他五萬三千九百[illegible]は市の内三萬圓は市内の[illegible]家小林[illegible]氏の寄附によるものであり、[illegible]な住宅で遺族の安住に相應しい施設であるが近く[illegible]な資格を以て遺族中[illegible]もあつき[illegible]するものを[illegible]し[illegible]【寫眞上は竣工式、下は遺族住宅】

酷寒のオルドスに活躍の我が勇士 ……[illegible]臣と國民の[illegible]が[illegible]れば兩方の[illegible]が相次いであがつた、その[illegible]も[illegible]く[illegible]北を守る將兵の意氣は天を衝く[illegible]がある（[illegible]は上、オルドスの平原の[illegible]、下、蒙北の氷る[illegible]に活躍の我が勇士[illegible]）―（陸軍省檢閲濟）

郷軍演習參加の感激を語る

【新竹電話】二十三、四日二日間に亙り在郷軍人會竹市分會の野外演習に參加を許された新竹市出身の第一次志願兵前期修了生十一名は二十四日午後一時ごろ何れも光榮と感激に[illegible]も見せず[illegible]地より歸つて來たが、その中の[illegible]はこの度の喜びを左の如く語つた

昨年の十二月[illegible]つた時から兵[illegible]課[illegible]より[illegible]を受けました、その日から[illegible]に待つてゐました、[illegible]入營を[illegible]てゐるのにもかかはらず、早くも[illegible]の列に入れて下さつた事に[illegible]に堪へません、[illegible]に[illegible]では[illegible]を[illegible]一月一日に[illegible]として[illegible]へてくれました、[illegible]での訓練が[illegible]しかつた[illegible]ですが、しかし[illegible]は[illegible]を[illegible]せる[illegible]なところがあつて[illegible]を少しでも味ひ得たことは大きな收穫だつたと思ひます、臺北兵[illegible]から佐々木少佐殿も見えまして中隊としてはめての[illegible]に預り皆[illegible]しました、これで我々は[illegible]もつとつと困難な訓練にも堪へ得る自信を持つことが出來てうれしく思つてゐます、入營の日まで更に一層鍛へてゆく考へです

「[illegible]たのだから[illegible]は一日一[illegible]と云ふ[illegible]でもあつて[illegible]でも中[illegible]に國民[illegible]の協力によつて[illegible]をあげたいと希望してゐる[illegible]のみ二千五十[illegible]では『どちらの[illegible]でも[illegible]を多少に拘はらず手持ちと思はれるから[illegible]が大東亞戰爭を勝拔くために役立つといふことを[illegible]して多少に拘はらず供出へ[illegible]』と[illegible]つてゐた[illegible]一市三[illegible]にあると推定される四十萬圓の[illegible]は先[illegible]大衆の理解ある[illegible]に從つて[illegible]の目を見てそして[illegible]のお[illegible]に立つべく[illegible]も[illegible]の中や金庫の中で夜[illegible]してゐることであらう

宜蘭信組の總代會

【宜蘭電話】宜蘭信用組合第八回總代會は二十四日午後三時より市公會堂に於て[illegible]より[illegible]長、勝木[illegible]並に[illegible]並に地元から明知市長[illegible]長[illegible]、組合役員[illegible]代等百數十名參集の下に官民代表の來賓も參列[illegible]され席會の辭につゞき國民儀禮があり[illegible]組合長の挨拶について[illegible]組合[illegible]長の告辭を朗讀、[illegible]長から[illegible]告をなし[illegible]いて[illegible]から[illegible]状況の報告があつて[illegible]報告をなし[illegible]に移り昭和十七年度決算報告其他三件を承認、續いて十八年度借入金最高限度他四件の決議をなし[illegible]に進行[illegible]了したが、[illegible]終つて[illegible]工水[illegible]課長、明知市長、[illegible]長[illegible]官として一場の訓示をなし來賓と[illegible]して木津[illegible]支店長[illegible]を[illegible]て[illegible]貯蓄[illegible]への協力を求める[illegible]があつて五時二十分散會した

防波堤の完成に意見一致す
基隆港灣會

【基隆電話】基隆港灣會では二十三日午後四時十五分から基隆[illegible]會館に[illegible]會を開催

大須賀[illegible]司令官、岡本[illegible]、岩川[illegible]分隊長、近江基隆港灣會會長、[illegible]副會長始め來賓、會員四十餘名出席國民儀禮、近江會長の挨拶あつて議事に入り左記四事項を協議して同六時十分閉會したが、就中基隆港[illegible]に[illegible]しては港外に工事中の防波堤完成が緊急[illegible]であることに[illegible]意見の一致をみたので同會では基隆商工會議所と提携のもとに近く當局にこれが完成促進に[illegible]し陳情をなす事になつた

一、基隆商工會議所主唱に係る市區改正[illegible]案に[illegible]し後援の件

一、大基隆港[illegible]設（[illegible]、[illegible]）促進に關する件

一、出入港[illegible]の[illegible]及び船舶[illegible]の件

一、噸稅免除に關する件

一厘錢一千枚
宜蘭市の硬貨供出漸次活潑

【宜蘭電話】宜蘭一市三郡に退藏され或は死藏される硬貨は四十萬圓と推定されてゐるが[illegible]硬貨回收運動が全國的に展開されてから至誠[illegible]の一般大衆の供出を促してゐるが十二月一日から一月二十日迄の五十一日間に回收した硬貨は現金で二萬五千六百四十[illegible]枚金額で[illegible]八百廿一圓となつてゐるこの内大口の供出では[illegible]の四千二十二枚百三十五圓、砂田[illegible]太郎氏の二十五十枚三百五十五[illegible]等が目立つてゐるが[illegible]高女の四千二十二[illegible]は[illegible]が[illegible]生徒に供出を呼びかけて[illegible]の

花蓮港廳警務課人事異動

【花蓮港電話】花蓮港廳警務課に於ては二十一日附左の通り警部級の異動を發令した

- 鳳林郡警察課勤務　[illegible]
- 巡査部長（警部代理）　高橋　義男
- 花蓮港郡勤務、司法係を命ず
- 警務課警務係勤務　[illegible]　栗原　次男
- 花蓮港郡警部代理を命ず、鳳林郡勤務、司法係を命ず、劍道教師を命ず
- 警務課衞生係勤務　巡査　[illegible]　定
- 巡査部長を命ず、花蓮港郡勤務、警部代理兼警察を命ず
- 鳳林郡警察課勤務　巡査　松原[illegible]次郎
- 巡査部長を命ず、鳳林郡勤務を命ず

大神田氏

【東京電話】衆議院議員大神田軍治氏は二十四日夕刻東京市[illegible]區白金三光町の自宅で腦溢血の爲逝去した、享年六十一、東京第一區選出衆議院議員大神田軍治氏の逝去に伴ひ近く補缺選擧が行はれるが昨春の總選擧に次點となつた[illegible]氏が繰上當選をみる旨

今夜の番組

第一放送　▲六・〇〇、少國民の時間、シンブン、[illegible]▲六・三〇、[illegible]池田[illegible]他▲六・五〇、[illegible]▲七・二〇、決戰下の[illegible]…北小[illegible]他▲六・五〇、[illegible]レコード…[illegible]▲七・二〇、[illegible]…[illegible]…[illegible]一、國民合唱「アリューシャンの勇士」…伊藤武雄他▲八・〇〇、浪花節「[illegible]」[illegible]…[illegible]▲九・〇〇、ニュース、朗讀…、弘道館[illegible]他…吉田[illegible]、ヴァイオリン獨奏…、舞曲「[illegible]」他▲一〇・〇〇、今日の[illegible]とニュース（臺北）

第二放送　▲六・〇〇、少國民の時間（第一放送に同じ）▲六・二〇、中等マライ語講座（第二十八講）▲七・[illegible]〇、青年の時間「[illegible]の話」▲八・二〇、[illegible]▲八・〇〇、[illegible]講座（[illegible]語）▲九・〇〇、[illegible]

後三國志　(7)
（赤壁の巻）
吉川英治作　矢野橋村畫

國葬（一）

呉侯は、呂蒙の死に、盛んな[illegible]をすていで、葬を[illegible]り、[illegible]をそなへ、その大葬を手厚く執り行つた後、

「[illegible]から呂蒙を呼べ」

と、いひつけた。

呂蒙は呂蒙の子である。やがて張昭に連れられて[illegible]へ來た。孫權は可憐な遺子をながめて、

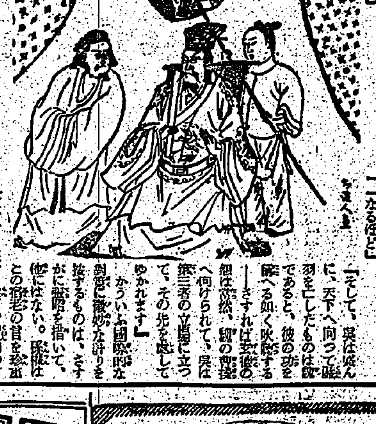
「父の職をそのまま繼ぐがよい」

と、なぐさめた。

その折、張昭が訊ねた。

「關羽の罪ひは其後いかがなさいましたか」

「首は[illegible]にして保存してあるだらう」



「なるほど」

たたび長江に[illegible]を[illegible]せて[illegible]ることはできないでせう」

「……張昭。それを未然に防ぐには何うしたらよいだらう」

「故ぶです。――死せりといへど關羽の威は、これを重大に考へなければなりません。關羽の死は、もとく曹操のさしずであり、曹操の所爲であると、この禍の鋒を魏へ[illegible]してしまふに限る。張昭は左樣に考へるのです。――で關羽の首を使に持たせて、それを曹操の方へ送り屆けるとしますか、曹操は、元より先に呉へ書簡を送つて、[illegible]を討てと云つて來たことですから、[illegible]してそれを受取るでせう」

「そして、呉は[illegible]に、天下へ向つて[illegible]羽を亡したものは魏であると、彼の功を[illegible]へる如く吹聽する――さすれば玄德の怨は[illegible]然、魏の曹操へ向けられて、呉は[illegible]三者の立場に立つて、その先を[illegible]して、ゆかれます」

かういふ國際的な外交に微妙な計りを按ずるものは、さすがに張昭を措いて、他にはない。孫權はこの宿老の言を珍重して、すぐ使者を選び、關羽の首を持たせて魏へ派遣した。

そのとき、曹操は、すでに洛陽に回つてゐたが、呉の使が、關羽の首を獻じて來たと聞き、

「ついに、彼は首級となり。我は生きて、ここに再見する日が來たか」

と、遠い以前の恩ども追想し勞々關羽の恩惠も神妙なりと[illegible]して群臣とともに使者を引いて、關羽の首を[illegible]見した。

すると、その席で、

「大王々々。御[illegible]の餘りに、呉が[illegible]つて來た大きな禍までを、共に受け取つてはなりませんぞ」

と、諸人の中から叫んだ者がある。

人々の眼はその[illegible]を求めた。曹操が、何故かと、それへ向つて訊ねると、彼は、

「これは、呉が禍を[illegible]じて魏のうらみを蜀へ向けさせんとする恐ろしい謀計です。關羽の首を以て、[illegible]の相剋を作り、二國[illegible]ひ[illegible]れるを待つ呉の狡猾たることに間違ひはありません」

と、[illegible]りなく[illegible]言した。すなはち司馬懿、字は仲達であつた。

「いや、[illegible]は[illegible]へをです。――」

「[illegible]をか？」

「それは、何とかしなければなりますまい」

「いや、[illegible]日の[illegible]へをです。――[illegible]羽と[illegible]徳と張飛とは、生きるも死ぬもかならず倶にせんと桃園に[illegible]ひを結んで來た仲です。その關羽が斬られたことを知れば、蜀は國をあげてこの仇を報ぜずにゐないでせう、孔明の智、張飛の勇、馬超、黄忠、趙雲などの[illegible]が命を惜まず呉へ攻め寄つて來たら、呉はいかにしてそれを防ぎ[illegible]すか」

「……[illegible]……」

孫權は色を[illegible]つた。孫權とて、それを考へてゐないではないが、張昭が心の[illegible]から將來の[illegible]を恐れてゐるのを見ると、彼も改めて深刻にその必然を思はずにはゐられなかつた。

張昭は更に云つた。

「呉にとつて、[illegible]恐るべき[illegible]は、もう一つあります。それは[illegible]が、目前のためには一時の不和も[illegible]みず魏へ[illegible]近を計るに相違ないと思はれることです。[illegible]が一部の地を割いて曹操に與へ、[illegible]して呉へ南下して來たら、呉は立ち所に、四分五裂の[illegible]を呈し、ふ

婦人倶樂部　二月號

▲伊勢行幸謹記（謹記）吉川英治

▲[illegible]つき婦人少女服ビス[illegible]（附型紙[illegible]）

▲女ものの羽織の仕立方（[illegible]）

▲潛水艦戰記　高瀬中佐

▲輸送船決死行　[illegible]

▲學窓を出て職場につく娘へ

▲ペン字と手紙（[illegible]）

▲日本婦道記（[illegible]）山本周五郎

▲幼兒用防寒レギンス（[illegible]）

▲[illegible]（[illegible]）

▲離乳と育兒

長篇小說　もんぺさん　中野實

▲妻の悲願

（此外記事小說山積！五十錢　各地の書店にあり）

毛髮の薄き方へ
養毛劑ヘルナインを

[illegible]、白髮、[illegible]の毛根部に[illegible]と[illegible]を與へ[illegible]毛を促進し以て[illegible]かなる毛髮を育成する理想的の[illegible]毛劑なり

（内地[illegible]代金[illegible]）[illegible]圓[illegible]五円　[illegible]八円

大阪市[illegible]區[illegible]町

辻野研究藥院

[illegible]二〇〇番

新生アイフには消化・整腸・[illegible]と[illegible]の[illegible]の三作用があり、[illegible]の作用、[illegible]の作用、[illegible]し、[illegible]を[illegible]し[illegible]から[illegible]、[illegible]不良、[illegible]に[illegible]

つくれ
頑張りの利く胃腸

慢性胃腸病には

新生アイフ

[illegible]　[illegible]一五〇錢　[illegible]十錢

大阪市東區[illegible]町　[illegible]

胸のすく名セリフに歌舞伎獨特の鳴物を盛り込んだ江戸前狂言の面白さ！

松本幸四郎（[illegible]）
市村羽左衛門（白井權八）

鈴ヶ森の

ビクターレコード

豫約募集中

一二月十日～三月廿日　[illegible]

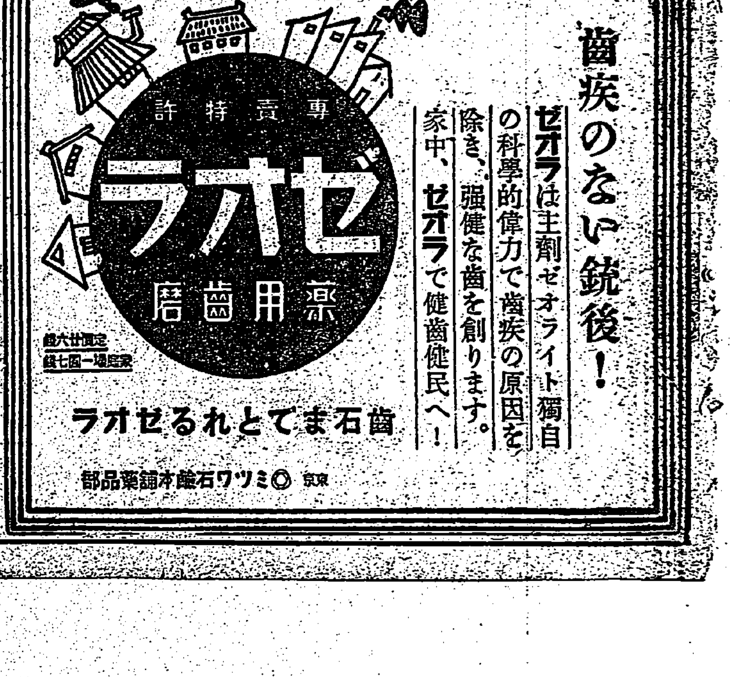
十吋赤三枚組アルバム入　九円七二錢

[illegible]特約店へ

目藥ロート

（適應症）結膜炎・角膜炎・トラホーム・疲勞眼・眼瞼炎・[illegible]眼・[illegible]等

[illegible]



齒疾のない銃後！

ゼオラは主劑ゼオライト獨自の科學的偉力で齒疾の原因を除き、强健な齒を創ります。家中、ゼオラで健齒健民へ！

專賣特許
ゼオラ
藥用齒磨

定價六十錢　[illegible]七十錢

齒石までとれるゼオラ

東京　ミツワ石鹸本舗藥品部

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

勝ち抜くため 輝やく マツダランプ

延期の議會あす再開

首相の病氣經過順調

【東京發】決戰下第二年目を迎へ大東亞戰爭完遂への決戰態勢確立を眼目とする第八十一回帝國議會は去る二十一日既報のところ政府の都合に依り一週間延期された結果を明二十八日豫定の如く再開される事となつた、今議會は我國の總力を戰爭目的完遂に集中する重大使命を有するものであり議會の運營は一にこの點に集中されるが政府、議會共この重要議會に備へて既に萬般の準備を完了した、即ち政府に於ては總力結集に必要不可缺なる重要法案八十八件を決定し議會に提出、又百餘億に及ぶ一般會計豫算を始め各特別會計の編成を完了し臨時軍事費も目下査定を略終了、而して風邪のため靜養されてゐた東條首相も經過極めて順調で再開日に備へて登院を期してゐる、一方議會側も政府と協力して決戰議會を通じて眞に國家總力戰態勢を確立すべく法案の事前審議に萬全を期し決戰的審議の基礎を築いて萬全の態勢を整へてゐる、而して再開日の廿八日は貴族院は午前十時衆議院は午後一時よりそれぞれ本會議を開催、劈頭東條首相の施政方針演說を始め谷外相、賀屋藏相（衆議院のみ）の外交、財政演說が行はれ之に對し貴族院は時間の關係で質問を延期し衆議院は山崎達之輔氏が翼賛會第一陣に起つて戰爭完遂に對する政府の決意と所信を質す事になつてゐる、更に衆議院では一切の議案を總力の結集に集中する建前から豫算總會の運營に格段の工夫と考慮を加へ飽くまで效率的審議を期する方針であり二十九日首相の一般方針の說明があつた後一般質問に先行して豫算總會を開き特に物動計畫關係について關係官の說明を求める事になつてをり、かくて今議會は政府、議會一體となつて決戰必勝の至誠たる決意が力強く内外に闡明され決戰議會に相應しい多大の成果と國民を遺憾なく發揚するものと期待されてゐる

首相登院し施政演說

【東京發】第八十一回帝國議會は去る十九日の政府側の申入れにより二十一日の再開日を一週間延期して二十八日に再開されることとなつた、この間政府側においては萬全の議會準備を急ぎ議會提出法案八十八件をすでに貴族院三十九件衆議院四十九件とそれぞれ振分け送付し議會側では貴衆兩院調査會において愼重な法案審査を行ひつつある、東條首相の病狀は稍惡性の風邪で十五日の發表以來相當の高熱が數日間續いたため憂慮されてゐたが今週はじめ頃より病狀は落ち着き順調な經過を辿りつつあり二十六日午後は體溫三十七度、脈搏も低く床に一週間餘の病臥にも拘はらず氣力は些かも衰へず主治醫もこの程首相の容態について確固たる見透しを有するに至つたので政府では明二十八日に迫つた議會休會明け劈頭東條首相が登院して施政演說を行ふ事に充分の確信を得るに至り病後においても首相臨時代理等を設置することなく議會に臨む方針を決定二十六日の定例閣議席上、星野書記官長よりこの旨報告し合せて貴衆兩院側にもそれぞれ傳達を行つた、かくて東條首相は廿八日登院、午前十時より開會される貴族院本會議に出席して施政演說を行ひ帝國不動の大方針を闡明するが首相演說は[illegible]勅許を仰ぐこととなつてゐるが大東亞戰の現段階に對處して帝國が愈々米英撃滅の決意を明かにし[illegible]大東亞建設の戰爭目的を完遂すべく特に現下の急務たる生產增强に邁進し政府の總力を披瀝するものと見られ多大の注目を引いてゐる

首相の病狀順調報告

【東京發】星野内閣書記官長は二十六日翼賛會本部で開かれた常務會に出席「東條首相の病狀につき其後經過は順調なので既報第一日の二十八日には出席する方針で政府も準備を進めてゐる」旨を說明し[illegible]

四氏翼政會に入會

【東京發】貴族院の阪谷希一子、稻垣長賢子、鮎川義介、左近司政三の四氏は二十六日翼賛政治會に入會した、これで翼賛政治會の現有勢力は貴族院三百五十六、衆議院四百五十九、各派二百十九、計千三十四名となつた

貴院の日程けふ作成

伍堂氏の第一陣質問延期

【東京發】貴族院では二十八日の休會明け議會に備へ二十六日午後松平議長、小林書記官長の間において協議の結果、既報第一日の日程は二十七日作成することに決定したが、東條首相の一般施政並びに谷外相の外交演說直後に行ふ豫定であつた伍堂卓雄氏の質問演說は議院時間の關係などを考慮し同氏とも合議の上當日はこれを行はず他日に讓ることに決定した、從つて伍堂卓雄氏を始め大河内輝耕子、丸山鶴吉諸氏の國務大臣に對する質問も順延される筈であるが政府よりは既に三十九件の法律案が提出されてゐるので二十九日以後はこれら法案を順次本會議に上程、特別委員會に審議を附託する方針で、首相はじめ各國務大臣に對する質問演說を本月中は差控へることとなる

豫算總會の運營方針

衆議院役員會で打合せ

【東京發】衆議院の政府役員會は再開議會に臨む最後の打合せを行ふため二十六日午後翼政會本部に參集、先づ前田幹事長から「東條首相は二十八日の休會明け本會議に出席して施政方針演說を行ふこととなつた」旨を報告、次で金光豫算委員長から衆議院の豫算總會運營方針につき

一、第一日の二十九日は午前十時開會、藏相の提案理由の說明後物動關係

一、第二日、三十日は外交關係

一、第三日、三十一日（日曜）は[illegible]關係につきそれぞれ政府側より說明

敵機二機を擊墜

蘭貢來襲の編隊を邀擊

【○○基地二十六日發同盟】ビルマに對しゲリラ戰的空襲を繰返す米英空軍は二十六日晝（ラングーン上空にコンソリデーテッド七機をもつて來襲又もや不法にもラングーン市街の一部に投彈した、これに對しわが戰鬪機隊は直ちにこれを邀擊果敢にも敵編隊に突入ラングーン西方のバセイン西北においてその二機を擊墜した

ミルン灣埠頭地區とモレスビー港灣擊爆

【リスボン二十五日發同盟】メルボルン來電＝反樞軸軍司令部二十五日發表、日本航空部隊は二十四日ミルン灣埠頭地區を爆擊した、更に日本航空部隊は夜間ポート・モレスビーの港灣地區を爆擊した

【リスボン二十六日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二十五日夜ポート・モレスビーの空軍基地を襲擊した旨二十六日發表した

【リスボン二十六日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二十四日夜半ミルン灣の飛行場地區を襲擊した旨二十六日午前發表した

知事の權限强化

府縣制中改正法律案

【東京發】今議會に提出された府縣制中改正法律案の中特に注目されるのは戰時體制の地方行政の中核體たる府縣知事の權限を著しく强化する點にあり[illegible]府縣參事會の決定に委ねられたる各種の異議申立裁決に關し府縣知事の權限を强化したことである、現行法によれば選擧並びに當選の效力、手數料、使用料等の徴收金に對する異議申立に就ては先づ府縣知事に提出、府縣知事は更に府縣參事會の決定に附してゐるが、改正案に於ては[illegible]府縣知事は七日以内に府縣參事會の決定に附し、參事會は十四日以内にこれを決定することになつてゐるに對し改正案においては府縣參事會を經ず知事の權限にて決定、然もその期日を十四日以内に短縮し[illegible]府縣知事は七日以内に府縣參事會の決定に附することと[illegible]

獨、國内戰線を强化

【ベルリン二十五日發同盟】東部戰線の形勢必ずしも有利でないとのドイツ政府當局の思ひ切つた發表は今度の戰爭に必勝を期するドイツ國民の間に異常な反響を呼起し全國民は今や一丸となつて最後の勝利に邁進する決意を示してゐる、ベルリン各紙は先週末以來東部戰線に於ける現況の苦戰を報道し就中スターリングラード戰線に於ける壯烈な防戰より次々的に報道してゐるが、同時に國内戰線の强化運動が澎湃として全國民の間に湧き上るに至つた、各紙は「前線の將兵が一人殘らず決死となつて壯烈な防戰に生命を投げ出してゐるのだから[illegible]」と强調して國民の覺悟を促してゐる、目下各國とも人的資源の消耗に惱んでゐるが、ドイツ政府も前線の消耗に備ひ且つ軍需生產を維持するためには更に思ひ切つた大動員を斷行する外はないと見られる、既にドイツ政府は一九四二年以來人的資源の動員に關し[illegible]措置を講じてゐるが、[illegible]婦人勞働力の動員を斷行すると傳へられる

指導者養成中央機關

翼賛會で設置方を上申

【東京發】大政翼賛會の調査會第二委員會では[illegible]氏を中心に所要事項たる「國民の[illegible]鍊成に關する事項」中當面緊急を要する事項より逐次調查審議を進めつつあつたが、今回「指導者養成の中央機關設置に關する件」を決定二十六日總裁東條大臣に對し夫々上申した、要綱の要旨左の如し

第一　中央機關設置要望の理由　國民全般をして眞に一億一心常に旺盛なる氣魄を以て如何なる難局をも突破し皇國の大使命達成に邁進せしめんがためにはよろしく國民の訓練に示きを置き速かに卓拔優秀なる多數の指導者を各職域に配置し以て國民素質の向上を期し更にこれ等指導者を通じて國家の國民に對する要求を明確に國民に傳へしめ[illegible]遺憾なきを期せざるべからず、以上の理由により此の際（一）[illegible]なる指導者の養成及びその再訓練を行ひ併せて（二）各團體の密接なる連繫を圖り（三）互に絶えず國民鍊成に關する必要なる調查研究を實施し（四）官民に指導者養成機關及び公私國民鍊成機關の中心をなす權威ある中央機關を速かに設置せられん事を要望す

第二　中央機關の組織と事業（一）各種指導者の養成、青少年團、壯年團、產業報國會等の各團體において指導者たるべき適任者若干名（限れ五十名）宛を選拔してこれを中央機關に送り中央機關にありてはこれまでの各團體毎の編成組織を以て一定の期間（例へば三箇月）充實せる錬成教程を施す、かくの如くにして一年間數回繰返し各方面に亙り多數の指導者を養成す、而して又各方面より選拔せられたる者を一團としてこれに適應せる教養鍊成を行ふが如き亦必要とす、本機關は各種指導者養成の綜合的[illegible]中央機關とし別に各職域または各地域に下部養成機關を設けそれぞれの職域または地域に即應した指導者の養成をなすものとす

（二）各種指導者の再訓練大綱（一）に準じその期間並に實施方法に關しては適宜に考慮せらるべきものとす

（三）國民鍊成に關する各種の調查研究[illegible]

第三　指導者養成機關の目標[illegible]

儼たり怒江前線　最前線の我が陣地銃座がぢつと前線の敵陣をにらむ（[illegible]）

我が連爆に

印度政廳狼狽

【イスタンブール二十五日發同盟】ニューデリー放送＝インド政廳は日本航空部隊の空襲に對する[illegible]を確立するため各州首相、知事、各大都市長などを召集する旨發表した[illegible]

三國同盟に全力

スターマー大使けふ東上

【神戶發同盟】新駐日ドイツ大使スターマー氏は二十七日午後三時三十分神戶發の列車「富士」で東上する、同大使は記者團に對し次の如く語つた

樞軸國最後の勝利のために日獨伊はあくまで協同して進まねばならぬ、自分は日獨伊三國同盟締結當時日本にあつてこれに參劃したので自分にとつては思ひ出の土地である、赴任の上は日獨伊三國同盟の趣旨に則り全力を盡したいと思ふ

電氣規正更に强化

最渇水期に直面

【東京發】遞信省では戰下の重要性たる戰力の增强に必要な供給を確保するため既報電力を通じ消費規正を行つてゐるが、愈々冬季最渇水期に直面し水力發電並びに石炭入手の狀況等により更に規正を强化する必要があるので之に備へて今般電燈及び電力に關する現行標示を改正することとなり、二十六日の官報に[illegible]を公布し二十七日施行[illegible]

生產のテンポ落さず協力を

遞信當局談

[illegible]

轉廢小賣業者の措置要綱を決定

【東京發】商工省では昨年九月[illegible]

反樞軸軍を强襲

樞軸軍落下傘部隊活躍

【リスボン二十五日發同盟】中部チュニジア戰線の樞軸軍は[illegible]

強襲[illegible]

補給[illegible]

廣漠[illegible]

超重點產業勞務員

給與金を改善す

【東京發】超重點產業の勞務員の給與に[illegible]

獨立宣言記念式

緬甸の印度人達成誓ふ

【ラングーン二十六日發同盟】ビルマ在住二十萬のインド人は祖國における同胞の反英鬪爭に呼應し二十六日國立獨立宣言十三周年記念式を盛大に舉行し英國打倒、完全獨立達成を誓つた[illegible]

對策效なし

浙江省北部水害

【南京二十六日發同盟】[illegible]

人事

[illegible]

東寶映畫 主題歌
勘太郎月夜唄
佐伯孝夫作詞・清水保雄作曲
藤原亮子　小畑實
片面 天竜二十五里　市丸
ビクターレコード

オール讀物 三月號
文藝春秋社
定價五十錢
海戰小說 目ン玉　丹羽文雄
幽靈合戰　長谷川伸
家　和田傳
ある生涯　芹澤光治良
彩色石器　多田裕計
風　立野信之
二枚の小判　野村胡堂
座談會 增產に挺身する人々の娛樂
明治讀本 滿鐵草創記　菊池寬

☆海軍報道局戰大衆讀物雜誌☆
戰線文庫 三月號
☆四十錢☆
太平洋の關ヶ原 合戰と生產戰　大佐 平出英夫
若き少年兵・感激入隊記　藤村江
日本精神と日本歷史　藤田德太郎
長期戰と生活の科學　竹内時男
セレベス・南愁記　大島特派員
アメリカ敗るゝ日　南方
百萬人の美しい列
南方戰記 パラワン戰航記　櫻田常久
海戰小說 身代り落下傘　納言恭平
現地座談會 日本娘とインドネシア娘
一番　諏訪三郎
南海の瞳　蘭郁二郎
小さな町　森三千代
魚　木下仙
興亞日本社

新刊 商業通論　增地庸治郎著
新刊 綜合明治維新史 第一卷　田中惣五郎著
新版 民族日本歷史 建國編 王朝編　白柳秀湖著
原價計算
持株會社の會計
工場經營管理
南方交易論
南方資源經濟論
大東亞資源讀本
千倉書房

社說

重慶側將領の離反相踵ぐ

四頭會談は窮餘の一策のみ

一

國民政府の參戰によつて、重慶側政權の動搖は日を逐うて深刻となりつつあるが、そのもつとも端的なあらはれとして、重慶側將領の離反、國民政府への參加が目立つて來た。もつとも、重慶側將領の離反脱落は今日以前に於てもめづらしい現象でなく、中には手兵とともに和平陣營へ投じ來つた將軍も鮮くはなかつたのであるが、吳化文將軍の如く、重慶側正規軍將領にして、その直系軍數萬を率ゐて國民政府へ投じ來つたものは未だ嘗つてなかつたのである。もちろん、吳將軍が事ここに及ぶまでには內部的にもいろいろの事情があつたであらうし、又大東亞戰爭の勃發と、相つぐあゝたる戰果、國民政府の參戰、租界及び治外法權撤廢協定の成立等々、その抗戰目標を喪失するに至つたことが直接間接の原因として擧げられるであらうが、いづれにもせよ、その直系、正規軍の中よりかくの如く離反將領相踵ぐことは、米英蔣起の策動にも拘らず、重慶政權が敵陣合陣線より脱落せんとする兆候をあらはし來つたものとして、極めて注目に値ひするといはねばならぬ。

二

同盟、ストックホルム電の報ずるところによると、ルーズベルト及びチャーチルはスターリン、蔣介石を加へて、反樞軸四頭會談結成を企圖してゐるといふ。恐らく開羅のアヤは、ルーズベルト、チャーチル、スターリンの外、重慶代表として蔣介石を一枚加へたことにあり、それによつてとかく一人前の扱ひを受けず、冷遇され通しの重慶の顔を立てて、重慶側將領、要人の不満離反を防止し、惹いては重慶そのものの米、英陣營からの脱落を喰ひ止めんとする爲めのよい策謀と狙ひであることは謂ふまでもあるまい。だが、米、英、ソ三國はともかく、重慶自身は何らみづから獨立の抗戰力を有せず、ただ僅かに重慶、資材兵器の米英への絶對依存と、地理的、空間的條件によつて支那奥地に餘喘を保つてゐるに過ぎないのであるから、例へ蔣が自身出馬して四頭會談に列席するとしてもルーズベルトの長廣舌を拜聽して、終始默々、米、英、ソ三首腦者の頤使するままに動く外ないのである。せいぜい、病中の[illegible]を見舞つて、ルーズベルトからその英雄的抗戰とやらを百％に賞揚されて引き下がるのが關の山であるとするならば、蔣の四頭會議出席こそ、今次世界大戰史を通じて最大の喜劇でもあり悲劇であると斷ぜざるを得ない。

三

だが、その喜劇が眞に喜劇であるのは、その主人公がみづからの喜劇的役割を意識しないところにある。蔣と雖も、世界の檜舞臺で敢てこの喜劇的役割を買つて出るほどの目出度い人物であるまい。又、蔣として重慶を離れ難いいろいろの事情も想像されぬ譯ではない。重慶、華府間の往復は、その最短距離を行くにしても一月はかかるであらう。いま、蔣にそれだけの時間的餘裕があるとも考へられない。而も、內部的には前述の如き直系正規軍將領の離反相踵ぎ危機は目の前に迫つてゐるのである。實質的內容の伴はない四頭會談に出席、その喜劇的役割を果すために閣下の危殆を無視して蔣が出馬するとすれば、それこそ、重慶政權の瓦解は、さらに一層拍車されるより外の何ものでもないであらう。

官廳事務の簡捷化

督府、事務分掌規程改正

……府では決戰要務の一元的統制を強化すると共に官廳事務の簡素化を圖る爲め十七年四月一日商工省令第卅二號を以て貿易爲替管理規則を公布施行、大藏省の所管する貿易爲替關係事務を商工省に移管し、……

貿易爲替管理規則

督府で本日公布す

督府では戰時下本島貿易政策の重要なる一環を爲す爲替管理制度の圓滑なる運營と官廳事務の簡素化並に貿易業者の利便等の見地から一月二十七日附訓令第三號を以て外國爲替管理事務の中外國貿易に伴ふ外國爲替管理事務が財務局金融課から殖產局商政課に移管せらると共に一月二十七日附府令第九號を以て新に貿易爲替管理規則を公布の上二月一日より實施せらることとなり今後は貿易統制令に依る輸出入の許可事務と貿易爲替關係の許可事務とが商政課に於て取扱ふことになつた、即ち貿易業者は輸出入物と爲替との表裏一體化を圖るとき此の兩事務の一元化の必要は從來から認められて居たことであるが今回之が實現せらるるに至つたことは誠に官廳事務簡素化の要望に添ふ措置であり貿易業者の享くる利便は蓋し大なるものがあらう、此の改正に基いて商政課の所管に移された事務は次の諸事項である

一、輸入貨物代金決濟の爲にする左に掲ぐる取引又は行爲の取締に關する事務

（1）外國爲替の買入

（2）外國に於て爲したる委託に基き爲す支拂

（3）外國居住者の爲にする支拂

（4）外國に於ける支拂の委託

（5）前各號以外の方法に依る外國への送金

（6）外國に仕向けたる信用狀の取得

二、輸出貨物代金決濟の爲の外國爲替の賣却及取立依頼の取締に關する事務

三、貨物の無爲替輸入の取締に關する事務

四、貨物の無爲替輸出の取締に關する事務

五、無爲替輸出貨物代金、輸出入貨物に附帶する費用及輸入貨物代金決濟の爲の送金にして不要用となりたるものの回收に關する事務

六、前各項に關する報告及檢査に關する事務

各銀行預金貸出金

三銀行の增配

大藏省承認す

コークス配給

統制實施

臺灣茶業の大轉換

生產面、販賣面の聯携を組織化

期待さる對策委員會

督府では、必勝不敗の決戰下に對處する臺灣茶業の大轉換を綜合的計畫的に企圖せんとする臺灣茶葉對策委員會の設立に就て準備を進めて居たが、官民合議になる第一回委員會を二十八日午前十時から臺北市公會堂に開催することとなつた。當初の計畫では名稱を生產部委員會とあつたので一應生產委員會として開催、本會に於て名稱……

臺灣茶共販所

バス路線再整理か

資材の重點的活用對策

國防生產擴充に邁進

臺南州の工業化積極的

中小商工業の助長育成

伸展する臺灣の農業（六）

臺灣農業水利研究會主宰　平井保藏（寄）

（二）事務範圍の擴大

……

結語

……

美田化一千餘甲步

米穀增產！

驀進する虎尾郡

木麻黃の木炭化（十年間を自給自足）

計畫的增產

臺灣製材組合發足す

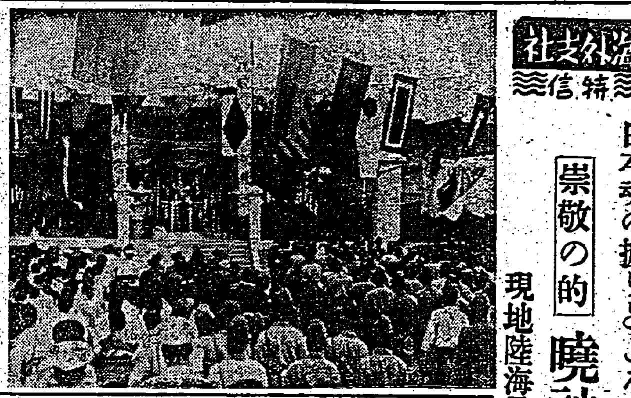
臺北交通

海外特信社

日本魂の據りどころ

崇敬の的　曉神社

現地陸海勇士が建立



◇その一＝在西貢○○部隊で

"人骨燒失"騷ぎ

◇その二

西貢見本市博

"日本の夕"

總務長官驚嘆

「戰力增強」を盛る

臺中州會終了す

戰時經濟政策へ協力

五萬圓增＝臺北商議所豫算

新高拓殖軌道

臺東廳協議會終る

商況（廿六日）

仲偕商狀　朧勢一般

株式

兜町前場況

兜町後場況

東京短期後場

東京長期前場

東京銀行實株

東京國債前場

大阪短期後場

東京無線技術學校

無線技術講義

製圖講義

公債株式賣買

株式投資案內

申込次第贈呈

台北市京町四ノ四

村岡證券

電話四四六五・九〇九五・五〇二一番

療病に自然の偉力！天然の光明！

心臟胸胃

救心

朝夕一粒

の抗病ホルモンと血を增し、動悸息切れ熱ね汗を去り、食慾を進め身體を温め、潑剌の健康體に導く特種強精動物ホルモン精脳配伍藥

發賣元　救心本舗

E-70

女性の若さと健康に

新時代の　新女性ホルモン

ソロス

月經不順
更年期障碍
神經衰弱
乳汁不足
四肢冷感
指掌角化症
等々に

一千單位……（十錠）三・〇〇

一万單位……（一〇錠）三・五〇

製造發賣元　新光製藥株式會社（帝國社臟器藥研究所）　稻畑販賣品

モダン日本改題　二月號四十錢

傑作小說　新太陽

宿營　尾崎士郎

傑作小說

鮑桂英・立野信之

纓龍吾郎とスキー・伊藤整

九紋龍・長谷川幸延

ふるさと・小糸のぶ

大空を恋ふる・橘外男

特別讀物　大東亞日本晴れ

南方建設と科學技術…多田禮吉

勝ち抜け！造船の戰ひ…永村清

大東亞戰線笑ひの風土記

新嘉坡の鬼警…滋岡透

小說ともしび…三木蒐一

新太陽社

新竹神社列格奉告祭

札幌市を通過　五日の皆既日食

傷痍産業人に福音

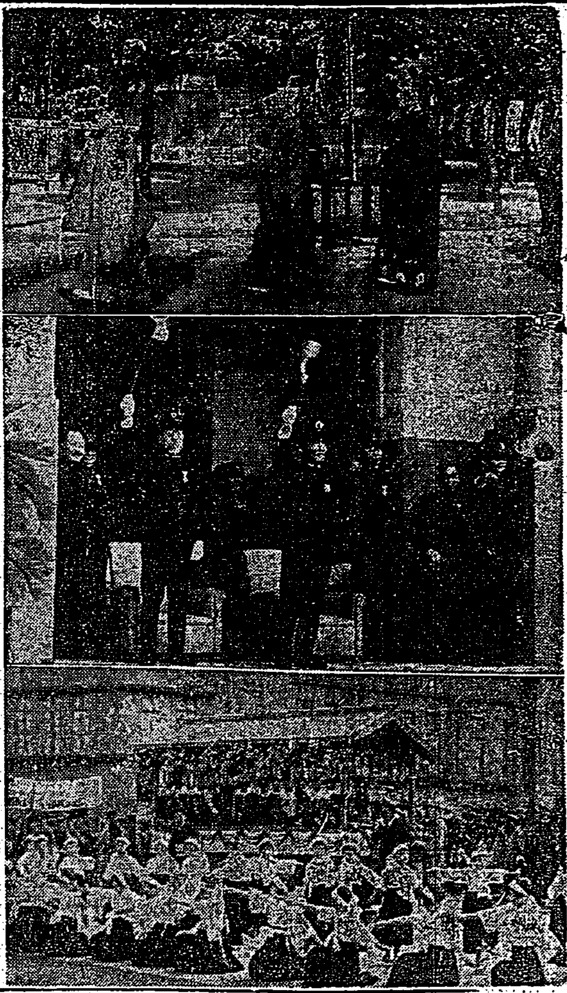
義肢、補助器を給與し職業輔導

再起奉公に萬全を期す

【東京電話】生產增强は銃後の第一義だ、工場、鑛山、農場等で不幸傷ついた産業戰士を傷痍軍人と同じ様にこれ等の手で再起 [illegible]

再起 [illegible]

醫療 [illegible]



陣頭 指揮者としての新な決意を [illegible] からの心に深く深く刻みこみ最後に [illegible] 終了した、 [illegible] は [illegible] で行はれる

白衣の勇士に運動具の贈物

[illegible]

新竹神社列格奉告祭

【上】勅使として參向の長谷川總督【中】物產陳列館前に於て市民に答へる總督【下】は同所前の女兒の奉祝踊り

終日奉祝に大賑ひ

長谷川總督旗、假裝行列を觀覽

【新竹電話】新竹神社列格奉告祭の二十六日午後一時よりは各町會生産部の行列があり、それに續いて市內各町會、會社、團體、それに州下の苗栗、中壢、竹東郡下より寄せ參じた假裝行列と [illegible] 三十餘に續いて何れも [illegible] [illegible]

桔梗倶樂部員街頭獻金募集

[illegible]

女子青年に集團訓練

幹部を集め皇國精神注入

臺北市では [illegible] 女子青年に [illegible]

粟井知事入山

獻穀畑播種祭へ

[illegible]

開校以來の成績

[illegible]

心血絞つて臣道實踐

將兵の心を心として至誠奉公

陣頭指揮役職員大會（第二日）

[illegible]

實踐 躬行、その [illegible]

若き女性に告ぐ……

“み國乙女の自覺に還れ！”と

桔梗倶樂部員烈々の叫び

「無軌道娘の行狀に就て」

中道 [illegible]

道標 [illegible]

本部定例部長會議

當面の問題に就て協議

[illegible]

志願兵熱愈よ熾烈

締切までに五十萬突破か

第一次“若櫻”志願者は [illegible]

藤岡軍兵務部長

指導者に陣頭指揮强調

【花蓮港電話】 [illegible]

國家 [illegible]

新竹市會議員起ち

有識層の志願に異彩を放つ

【新竹電話】 [illegible]

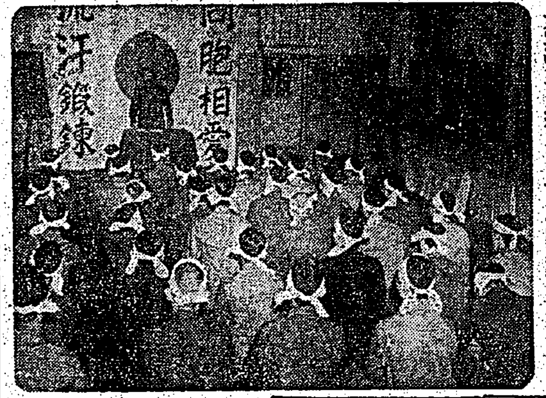
昭和皇紀歌集刊行

[illegible]

總力擧げ生產增强

臺灣工業會 決戰協力體制を整備

[illegible]



理想的な防空壕

島都で構築上の注意

[illegible]

札幌市を通過

五日の皆既日食

街の天文學者も動員觀測

[illegible]

臺灣陸地からの觀測不可能

[illegible]

農產物加工實驗所を新設

桃園農業學校

[illegible]

ねつとせきには
美味
お茶でのむとよくきゝます
咳源

海軍スキー術完成

雪上戰鬪に適す新方向へ

【東京電話】 [illegible]

專賣全職員の錬成

佐治局長を陣頭に

[illegible]

決戰漫畫入選

[illegible]

本多保太郎氏嚴父

[illegible]

緬甸放送管理局開所

【ラングーン二十四日發同盟】 [illegible]

ラヂオ

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

今日の映畫と演藝

大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南映劇　萬華劇場　台北合同興行會社　國際館　今日の東寶　基隆の映畫　基隆劇場　世界館　旭劇場　高砂劇場

[illegible]

七分搗の御飯に是非…　やなぎの味付ごま鹽

第一回決算公告　厚生工業株式會社

第拾六回決算報告　臺灣興業株式會社

會葬御禮　吉田亥夫邦

國報康健　●戰時だ働から　冷症・神經痛・ロイマチス　各種皮膚病・温泉風呂に　ミネラール　代理店　東京堂藥局　同　長谷川長衛商店

謹告

今般州御當局御指導ノ下ニ臺北州タイヤー再生修繕業者等企業合同仕リ臺北州タイヤー再生有限會社ノ創立ヲ完了致シ候ニ就テハ本組合モ此處ニ所期ノ目的達成ノ機會ニ近ク發展的解散致ス可ク候間今日マデ各組合員へ御依頼ノ各種タイヤー、チューブ修理物ハ來ル一月三十一日マデニ御引取リ被下度後ハ保管中ノ整理上困難ト存ゼラレ候ニ付左樣御承知被成下度此段及謹告候

昭和十八年一月二十五日

臺北市永樂町五ノ一三八

臺北州タイヤー再生業組合

理事長　佐藤金吾

同　織田光政

各位

謹告

今般州御當局御指導ノ下ニ臺北州タイヤー再生業組合員ハ一丸トナリ企業合同シ當社ヲ創立仕リ候ニ付テハ今後ニ於ケル職域奉公ノ誠ヲ致シ製品ノ向上並ニ價額ノ低廉ヲ期シ以テ事業報國ノ [illegible] 何卒倍舊ノ御支援御愛顧ヲ賜リ度 [illegible] 略儀乍ラ紙上ヲ以テ御挨拶申上候

追テ今後ハ左記營業所ニテ御用命被下度候

昭和十八年一月二十五日

臺北市御成町二ノ一〇

臺北市幸町一八〇（假事務所）

臺北州タイヤー再生有限會社

電話 八八七八番

代表取締役　織田光政

專務取締役　佐藤金吾

各位

（營業所）

臺北南營業所　臺北市樺山町（元新タイヤー）

臺北北營業所　臺北市太平町第一劇場附近（元三榮タイヤー）

臺北御成營業所　臺北市御成町（元伊藤タイヤー）

基隆營業所　基隆市元町三丁目（元日發タイヤー）

北投營業所　七星郡北投街北投（元武營タイヤー）

新莊營業所　新莊郡新莊街新莊（元巴タイヤー）

鶯歌營業所　海山郡鶯歌街（元大成タイヤー）

晟尾營業所　文山郡深坑庄（元文山タイヤー）

宜蘭營業所　宜蘭市（元宜蘭タイヤー）

羅東營業所　羅東郡羅東街（元 [illegible] タイヤー）

謹告

從七位勳八等木崎莊一郎儀病氣加療中ノ處二十五日午後八時昨十叶不相生日七十歳ヲ以テ永眠仕候此段生前ノ御厚誼ヲ謝シ謹テ御通知申上候

男　木崎誠夫
男　戶田正之典
男　楠岸光枝
親戚代表　立山タツ子

父佐藤利雄儀病氣加療中ノ處二十六日午後二時去死仕候此段生前ノ御厚誼を謝し謹告仕候

嗣子　佐藤允宣
親戚代表　岡田敏雄
福迫忠亮
齋藤憲祐
加藤春城
友人代表　橫山竹男
吉開三郎

銃後に鍛ふ若人群

鐵壁!!後續陣營

勤報青年隊の訓練點呼

高雄【高雄電話】[illegible]

屏東【屏東電話】[illegible]

[illegible]

烈！女學生の意氣

臺中第一、二高女の强步

【臺中電話】[illegible]

國民學校兒童の基礎的錬成

【臺中電話】[illegible]

南進先驅者としての青少年教化完璧期す

【臺南電話】[illegible]

烈々の意氣示す

臺南壯丁團檢閲

【臺南電話】[illegible]

個人賞狀に輝く

譽れの通辯郭第八君

【員林電話】個人賞狀に輝く譽れの通辯＝臺中州員林郡[illegible]

賞狀　郭第八

[illegible]

昭和十七年十一月廿六日　〇〇海軍部隊長

護友會の慰問

【高雄電話】[illegible]

高雄市青年團結成

特殊事情に卽する

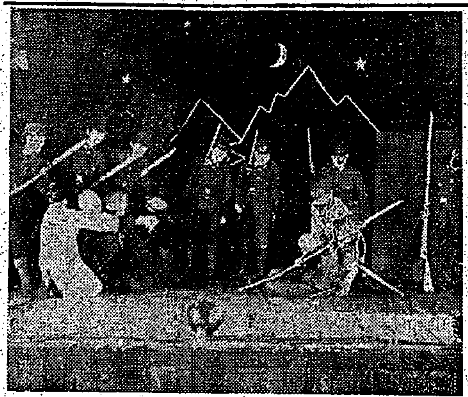
【高雄電話】[illegible]

豚肉增殖競技會

[illegible]

高雄州通常州會

【高雄電話】[illegible]



驀進する"皇奉運動"

▽戰力增强のため島民擧つて皆働きませう

▽補助貨を進んで交換しませう

▽衣服の新調や品物の新規購入をやめて國民貯蓄の目標達成に努めませう

▽國語普及常用につとめませう

臺中州

二月の行事

【臺中電話】[illegible]

常會徹底事項

[illegible]

行事

[illegible]

高雄州

連絡懇談會

【高雄電話】[illegible]

奉公青年隊入隊式

[illegible]

青年を起たしむ女性の誠

志願兵宣傳劇

輝く"皇民の道"

【北斗電話】[illegible]

建艦獻金の熱意昂揚

新竹市奉壯で講演會

【新竹電話】[illegible]

銃後の愛馬進軍歌

馴れぬ手で"松雪"を名馬に

【屏東電話】[illegible]

復興建築組合通常總會開催

[illegible]

精神病者の殺人

[illegible]

勝ち拔く納税報國

好成績の高雄州下

【高雄電話】[illegible]

羅東郡國民學校の學級增加

[illegible]

宜蘭市衛生課長に龜山氏任命

[illegible]

三億貯蓄完遂講演會開催

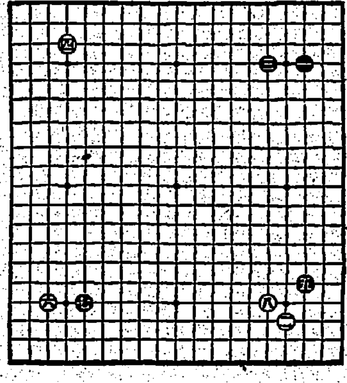
[illegible]

全員志願

[illegible]

七段對五六段戰

【第一回】七段　橋本宇太郎　先番　六段　村島誼紀



白から逆襲策　解説　七段　林有太郎

[illegible]

生活改善

[illegible]

高木氏の美擧

[illegible]

人事

[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（調）

國防獻金　[illegible]

恤兵金　[illegible]

獻品　[illegible]

小說本日休載

今日の話題

各國の增税

[illegible]

健康經通　快通・快腦

故にイーストの服用を奨む

[illegible]

イースト

食慾增進　完全消化

カヱモウ　消化胃健錠

一〇〇錠入　一圓〇〇

二〇〇錠入　三圓八〇

東京品川區大井瀧王子町　健實化學研究所

更生皮靴

物資愛護

[illegible]

東亞物産商會

[illegible]

石堂　給仕　男子　優秀　會計　計算　事務　女子　簿記　理髪　募集　產婆　女給　厦門　女中　荷造　工場　貸間　家賃　入用　京染　電話　志願　印畫　レコード　引越　玄米　新型　特許　斷食　ミシン　ミシン

[illegible]

結婚　溫泉　ズサ　女事務員

[illegible]

女性へ告ぐ

貴女は「母」となれるか？

[illegible]

子寶に　美神丸

五週間分　1.80錢

十週間分　3.50錢

各地藥房藥店にあり

大阪市東區南久寶寺町　本舗　宮内善造堂　振替大阪五五七番

B-87

働かう！

爽かな匂ひは日々愉快に能率增進！

伊豆椿　ゴールド　ポマード

純植物性

伊豆椿香料本舗　[illegible]

らい病新治療劑

▲自宅療法可能　▲副作用ナシ　▲文獻贈呈

▲本病が是迄不治であつた理由

▲本病が不治で無い理由

▲當研究所の誇と其使命

[illegible]

高木化學營業所

ニキビが取れて色白くなる

[illegible]

安藤文子

ウテナ　バニシングクリーム

・洗顔入浴後・アレ止めに・化粧下に

口をひねる

私どもの生活のすべては勝つまでやりぬくといふ方向にむけられてゐる。今時"ふつかよひでねた"など言へた義理でない。まづ一日の勞苦をねぎらふほどで我慢しやう。

サントリー　ウヰスキー

中野高等無線電信學校

[illegible]

早稻田大學

（入學試驗期日）

第一高等學院　[illegible]

第二高等學院　[illegible]

專門部　[illegible]

高等師範部　[illegible]

專門學校　[illegible]

亞細亞高等無線工學校

[illegible]

明るい印刷　精美堂

[illegible]

これがお德用な五百粒入です

かぜ引かぬよう…皮膚や呼吸器粘膜の自衛力を昂め…寒さにめげぬ逞ましい體力を確保するには、ハリバを連用し耐寒榮養を補給するのが手輕で效果的です。

ハリバ

五百粒…十円五十錢

結核性疾患

財團法人理化學研究所創製のビタミンB₂複合體製劑なり。牛肝臓・米糠・豆の類より抽出の濃厚體（一錠〇・三瓦）にして蛋白質完全游離の消化吸收良好なるB₂複合體なれば、最も效力を發揮し得る状態にあり。推奨す。

[illegible]

理研　ビタス

歯質を傷めぬ！

歯の琺瑯質は生てゐます

歯質を傷めぬ殺菌清掃力の強い良い歯磨で正しく磨くことが肝要！

仁丹

半練仁丹歯磨